平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月9日

上場会社名　株式会社 イトーキ　　上場取引所　東 大
コード番号　7972　URL　http://www.itoki.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 松井　正
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長　(氏名) 森谷　仁昭　TEL 03-5543-1701

四半期報告書提出予定日　平成25年5月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	27,437	△0.4	1,977	1.1	1,991	△4.3	1,682	△16.3
24年12月期第1四半期	27,553	31.5	1,956	213.0	2,081	260.8	2,009	―

(注)包括利益　25年12月期第1四半期　2,340百万円　(3.1%)　24年12月期第1四半期　2,270百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	33.85	―
24年12月期第1四半期	40.42	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第1四半期	94,207	40,188	40.3	764.77
24年12月期	89,256	38,240	40.3	723.51

(参考) 自己資本　25年12月期第1四半期　38,010百万円　24年12月期　35,960百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	―	0.00	―	10.00	10.00
25年12月期	―				
25年12月期(予想)		0.00	―	12.50	12.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年 1月 1日～平成25年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	59,000	1.0	3,900	△6.2	4,000	△7.3	3,300	△6.1	66.40
通期	110,000	4.3	4,000	16.2	4,200	12.4	3,000	11.0	60.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期1Q	52,143,948 株	24年12月期	52,143,948 株
② 期末自己株式数	25年12月期1Q	2,441,660 株	24年12月期	2,441,569 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期1Q	49,702,343 株	24年12月期1Q	49,703,472 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国の景気は、昨年来からの欧州の債務危機や日中問題などによる先行き不透明感が懸念材料として残っているものの、米国の景気回復、アジア・アセアン地域の市場拡大など、海外経済が追い風となるとともに、震災復興事業の本格化やアベノミクス効果など国内景気の改善などにより、緩やかに持ち直しの兆しを示しました。

当業界においても、企業の設備投資意欲の高まりを受け、概ね堅調に推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、「顧客第一主義」に基づき、新製品開発とオンリーワン製品の重点販売、ソリューション型営業に徹底して取り組み、着実な成果を出してまいりました。

その結果、売上高は274億37百万円（前年同期比0.4％減）、営業利益は19億77百万円（前年同期比1.1％増）、経常利益は19億91百万円（前年同期比4.3％減）、四半期純利益は16億82百万円（前年同期比16.3％減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[オフィス関連事業]

この事業につきましては、前年度と比較し、首都圏大型新築ビルの竣工件数は減少したものの、２次移転・３次移転によるオフィス移転の増加や、テナントビルの稼動率の上昇を背景に、オフィスの移転・リニューアル需要が顕在化しました。

当社グループは、ソリューション型営業の積極展開により、需要の取り込みに注力しました。

業績につきましては、売上高160億31百万円（前年同期比8.1％増）、営業利益17億86百万円（前年同期比17.4％増）となりました。

[設備機器関連事業]

この事業につきましては、市場別に差別化した戦略商品の開発を行うとともに、他社との協業による商品・サービスの機能拡張に努めました。

特に、研究施設機器分野につきましては、株式会社ダルトンとの協業による営業・販売体制の拡大と強化、技術力やノウハウの蓄積など、あらゆる側面からの整備を進行させ、収益基盤の再構築に取り組んでおります。

業績につきましては、売上高101億45百万円（前年同期比12.4％減）、営業利益73百万円（前年同期比79.5％減）となりました。

[その他]

その他の事業につきましては、家庭用家具分野において、これまでの単品学習事業からパーソナル環境事業への転換を図るべく、体制整備を進めております。大型家具量販店等との価格競争が激化する中、海外生産によるコストダウンに取り組んだほか、生活スタイルの多様化と子供の成長に合わせて選べる商品を開発・投入し、販売拡大に努めました。

業績につきましては、売上高12億60百万円（前年同期比10.4％増）、営業利益１億17百万円（前年同期比55.7％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて49億51百万円増加し、942億７百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が22億11百万円、有価証券及び投資有価証券が10億85百万円それぞれ増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて30億２百万円増加し、540億18百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が24億59百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて19億48百万円増加し、401億88百万円となりました。これは主に、利益剰余金が13億７百万円、その他有価証券評価差額金が６億72百万円それぞれ増加したことによるものです。また、自己資本比率は前連結会計年度末と変わらず40.3％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

現時点において、平成25年２月15日の「平成24年12月期　決算短信」で公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。

なお、当第１四半期連結会計期間より、非連結子会社でありましたイトーキマルイ工業株式会社、三幸ファシリティーズ株式会社、株式会社エフエム・スタッフは、重要性が増したため連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,441	17,251
受取手形及び売掛金	24,935	27,147
有価証券	133	736
商品及び製品	3,044	3,702
仕掛品	1,438	1,872
原材料及び貯蔵品	1,317	1,398
その他	1,251	1,269
貸倒引当金	△267	△337
流動資産合計	49,294	53,041
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,352	13,326
土地	10,248	10,500
その他（純額）	4,327	4,702
有形固定資産合計	27,928	28,529
無形固定資産		
のれん	6	4
その他	699	732
無形固定資産合計	705	737
投資その他の資産		
投資有価証券	4,827	5,308
その他	7,327	7,422
貸倒引当金	△826	△831
投資その他の資産合計	11,327	11,900
固定資産合計	39,961	41,166
資産合計	89,256	94,207

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,555	21,015
短期借入金	10,674	10,801
未払法人税等	621	321
賞与引当金	515	689
受注損失引当金	120	57
違約金損失引当金	127	－
製品保証引当金	31	31
その他	5,807	5,870
流動負債合計	36,455	38,787
固定負債		
長期借入金	3,085	3,284
退職給付引当金	6,075	6,254
役員退職慰労引当金	210	173
製品自主回収関連損失引当金	190	187
負ののれん	1	1
その他	4,996	5,330
固定負債合計	14,560	15,231
負債合計	51,016	54,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,277	5,277
資本剰余金	13,020	13,020
利益剰余金	18,520	19,827
自己株式	△1,178	△1,178
株主資本合計	35,640	36,948
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	459	1,132
繰延ヘッジ損益	－	0
為替換算調整勘定	△140	△69
その他の包括利益累計額合計	319	1,062
少数株主持分	2,280	2,178
純資産合計	38,240	40,188
負債純資産合計	89,256	94,207

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）
売上高	27,553	27,437
売上原価	17,486	17,213
売上総利益	10,066	10,224
販売費及び一般管理費	8,110	8,246
営業利益	1,956	1,977
営業外収益		
受取利息	17	12
受取配当金	29	10
負ののれん償却額	2	0
受取賃貸料	67	51
受取保険金	52	29
債務保証損失引当金戻入額	－	55
その他	70	70
営業外収益合計	239	229
営業外費用		
支払利息	48	57
減価償却費	17	16
関係会社貸倒引当金繰入額	－	73
その他	46	68
営業外費用合計	113	215
経常利益	2,081	1,991
特別利益		
保険解約返戻金	55	－
受取補償金	－	14
その他	7	3
特別利益合計	62	18
特別損失		
固定資産除却損	18	2
投資有価証券評価損	23	－
特別退職金	35	－
その他	14	－
特別損失合計	92	2
税金等調整前四半期純利益	2,052	2,007
法人税、住民税及び事業税	161	348
法人税等調整額	△38	69
法人税等合計	123	417
少数株主損益調整前四半期純利益	1,928	1,589
少数株主損失（△）	△80	△92
四半期純利益	2,009	1,682

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年３月31日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,928	1,589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	329	680
繰延ヘッジ損益	－	0
為替換算調整勘定	11	70
その他の包括利益合計	341	751
四半期包括利益	2,270	2,340
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,346	2,425
少数株主に係る四半期包括利益	△76	△84

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ 前第１四半期連結累計期間（自 平成24年１月１日 至 平成24年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	オフィス関連事業	設備機器関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,834	11,577	26,412	1,141	27,553	－	27,553
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	6	8	－	8	△8	－
計	14,837	11,583	26,420	1,141	27,561	△8	27,553
セグメント利益	1,521	359	1,880	75	1,956	－	1,956

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用家具事業及び保守サービス事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第１四半期連結累計期間（自 平成25年１月１日 至 平成25年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	オフィス関連事業	設備機器関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	16,031	10,145	26,177	1,260	27,437	－	27,437
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	4	6	3	9	△9	－
計	16,034	10,149	26,183	1,263	27,446	△9	27,437
セグメント利益	1,786	73	1,859	117	1,977	－	1,977

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、家庭用家具事業及び保守サービス事業等を含んでおります。

２．セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（６）重要な後発事象

退職給付制度の一部移行

当社は平成25年７月１日より現行の確定給付年金制度の一部について確定拠出年金制度に移行することを予定しており、平成25年４月26日付けで労使合意に至っております。

この移行に伴う会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第１号）を適用する予定であります。

なお、現時点では、本移行に伴う損益に与える影響額を算出することは困難であります。